

## Market News - 2016.July

### (1) 北米外食紹介：ハンバーガー レストラン

LA 発祥のバーガーレストラン・ジョニーロケッツ (Johnny Rockets) : 1986 年 6 月にロスアンジェルスにメルローズアベニューにアパレル業界からロンティテルバウム氏が現実の忙しい毎日から古き良きアメリカにタイムスリップ出来る雰囲気をと生み出されたコンセプトの店が Johnny Rockets である。(2007 年に 200 店舗目をオープンした際に Redzone Capital に買収され、その後 2013 年に Sun Capital Partners が買収、今日に至る)

現在は北米にとどまらず世界 27 개국を含め 340 店舗を展開、積極的に店舗数を伸ばしている。アジア圏と言う意味では韓国に 15 店舗 (1 号店は 2011 年オープン)、インド 6 店舗、マレーシア 6 店舗、インドネシア 4 店舗、フィリピン 4 店舗と中国 2 店舗の合計 37 店舗を運営していて何れは日本上陸も視野に?! 日本でもアメリカの 50's や 60's を感じるハンバーガーレストランがオープンする日が近い将来にやって来るかも。

ジョニーロケッツの特徴は厚めの牛肉パティにボリュームたっぷりの野菜やベーコンを挟んだハンバーガーにアメリカンな名前を付けていること。代表メニューは“ザ・オリジナル”と呼ばれているオープン当初からあるレタス・トマト・オニオン・ピクルスにマヨとマスタード挟んだもの。メニュー名にはヒューストン (ハラペーニョを使ったスパイシーな味にアメリカを代表するペッパージャックチーズを使用)、ルート 66 (スイスチーズとグリルドオニオンが入ったバーガー) やフリーチーズステーキと言うステーキサンドなどがある。勿論、しっかりとロス・西海岸定番とも言えるチリドッグも通常メニューに入っている。

この“シンボル”はフライを注文すると紙プレートにケチャップでスマイルフェイスを描くことでお客様に笑顔をもって楽しく食事をして欲しいと言うもの。

ハンバーガーの価格帯は \$ 6~9 と FF よりは高く、グルメバーガーよりは安く設定されている。



■ロスアンジェルス・ザグロブ近くの店舗内



■アボカドもスマイルを強調! ? するポップ  
(各テーブルに置かれている)



■オニオンリングとオリジナルにアボカドを追加した  
ボリュームたっぷりのバーガー

シンプロット・ジャパン株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1 丁目 7 番 1 号 有楽町電気ビル北館 3 階

**(2) 2016年5月 日本のフレンチフライ輸入量 (重量単位: kg)**

2016年5月	2004.10-100 (8.5%)		2004.10-220 (9%)		合計	
	ばれいしょ 1 単に加熱による調理をしたもの		ばれいしょ 2 その他のもの (2) その他のもの *ハッシュポテト、味付きのフライドポテト類			
	重量	金額 (千円)	重量	金額 (千円)	重量	金額 (千円)
アメリカ	16,185,647	1,967,773	4,895,520	802,698	21,081,167	2,770,471
カナダ	1,059,692	140,669	422,979	74,005	1,482,671	214,674
ベルギー	1,243,204	130,031	109,190	15,207	1,352,394	145,238
オランダ	1,687,985	171,805	207,164	19,518	1,895,149	191,323
ドイツ	214,820	30,010	74,700	15,978	289,520	45,988
フランス	256,849	26,743	816	721	257,665	27,464
ニュージーランド	108,576	14,737	0	0	108,576	14,737
中国	9,200	3,632	113,995	37,633	123,195	41,265
マレーシア	0	0	0	0	0	0
イタリア	0	0	0	0	0	0
エジプト	265,970	27,249	0	0	265,970	27,249
ポーランド	0	0	0	0	0	0
インドネシア	4,058	4,426	0	0	4,058	4,426
合計	21,036,001	2,517,075	5,824,364	965,760	26,860,365	3,482,835

出典：財務省貿易統計

**(3) 世界のマーケットトピックス**

- ・ベルギーでは雨量多く、作物とこれからの出荷製品への影響が懸念されている。
- ・フランスでは今年の作付面積は昨対比で 4.1%増え、過去最高と報告されている。
- ・オランダは近隣諸国のベルギーやフランスと比較してフライドポテト価格が上昇。
- ・ポルトガルは立ち枯れの影響から今年は昨対比で生産量が 3 - 4 0 %減少する見込み。
- ・南アフリカ (主にベルギーとオランダから輸入) の輸入量が激減している。
- ・北米：引き続き日本向け輸出は苦戦中で、4月の日本向け輸出は昨年同月比で 34.5%ダウンしたものの、5月は 4.2%アップ。  
5月までの累計では依然として 7%程度ダウンしている。  
これに対して中国向け輸出は好調で 4月も昨年比 16%アップし、ここまでで 9,730MT を輸出した。
- ・カナダ：米国同様、アジア、特に日本向け輸出が苦戦中。

**(4) 北米産原料じゃがいも作付面積 (単位: 千エーカー)**

NAPMN(North American Potato Market News)に掲載された直近の 2016 年北米原料作付面積予測を以下表にまとめた。

シンプロット・ジャパン株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1 丁目 7 番 1 号 有楽町電気ビル北館 3 階

国名及び州名	2013年	2014年	2015年	2016年	前年比
【米国産春作】*1	57.9	55.5	53.0	55.0	3.8%
【米国産夏作】*2	61.8	63.7	62.7	58.8	-6.2%
【米国産秋作】*3	915.4	918.0	925.2	916.4	-1.0%
アイダホ州	317.0	321.0	325.0	325.0	0.0%
ワシントン州	160.0	165.0	170.0	165.0	-2.9%
オレゴン州	40.0	39.0	39.0	39.0	0.0%
【米国産年間合計】	1,035.1	1,037.2	1,040.9	1,030.2	-1.0%
【カナダ産】*4					
プリンスエドワードアイランド州	89.0	90.5	89.5	89.0	-0.6%
ニューブランズウィック州	48.0	48.2	48.2	47.0	-2.5%
ノバスコシア州	1.9	1.7	1.6	1.5	-6.2%
ニューファンドランド州	0.5	0.4	0.4	0.4	0.0%
カナダ沿海州地区計	139.4	140.8	139.7	137.9	-1.3%
ケベック州	42.3	42.3	42.3	41.0	-3.1%
オンタリオ州	38.0	35.5	34.8	34.0	-2.3%
マニトバ州	70.0	63.0	67.3	64.5	-4.2%
サスカチュワン州	7.0	6.4	6.0	6.0	0.0%
アルバータ州	52.5	53.0	53.1	54.0	1.7%
カナダプレーリー地区合計	129.5	122.4	126.4	124.5	-1.5%
ブリティッシュコロンビア州	6.2	5.9	5.7	5.8	1.8%
【カナダ産合計】	355.4	346.9	348.9	343.2	-1.6%
【北米年間合計】	1,390.5	1,384.1	1,389.8	1,373.4	-1.2%

\*1 : NAPMN 4/6 号掲載 \*2, 3 : NAPMN 6/30 号掲載, \*4 : NAPMN 5/4 号掲載

#### 【米国産】

夏作、秋作の作付面積は前年割れとなっており、米国全体の作付面積は前年比 1.0%減となる見通し。秋作の主産地であるアイダホ州、オレゴン州は前年並みであるが、ワシントン州は前年比 2.9%減の見通しと発表された。

収穫期に向けて天候、気温が収量増減に大きな影響を及ぼすため、今後も注視する必要がある。

#### 【カナダ産原料】

NAPMN が 5/4 号に掲載した数値では、カナダ全体の 2016 年産原料作付面積は前年比約 1.6%減となる予想。東部沿海州地区やケベック州、オンタリオ州、プレーリー地区では、作付面積は前年比減の見通し。

以上